

X 考 え る 葦

児童の合言葉
 ○英語いっぱい
 ○音楽いっぱい
 ○草花いっぱい
 ○笑顔いっぱい

令和7年9月3日発行 発行者：高橋 修一

前期後半開始、9月はまとめの時期です

夏休みが終わり、児童が元気に学校に戻ってきました。夏休みは、ご家庭や地域での団らん等、充実した夏休みを過ごせたことと思います。おかげさまで、事件や事故もなく、児童が安全に楽しい夏休みを過ごせたことに、感謝申し上げます。また、保護者の皆様には、個人面談や夏休みの課題提出にご協力いただき、ありがとうございました。

さて、9月は、前期のまとめの時期です。児童のよさや、各教科の学習で身に付けた力を確認していきたいと思います。前期後半も、ご家庭の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

しもつけかんぴょう祭り・古山のかかし祭りに参加しました！

7月19日（土）に、第12回しもつけかんぴょう祭りが、グリムの森で行われました。この祭りに、ジャンボふくペコンテストがあり、古山小の3年生がお借りしている近所の畑で育てたかんぴょうを出品しました。3年2組のかんぴょうが、特別賞を受賞しました。



8月24日（日）には、第17回古山のかかし祭りが星宮神社で行われました。古山小の5、6年の6学級が、かかしを制作し、出展しました。今年はどの学級も、手形アートの作品を出展しました。6年3組の作品「花火と宇宙」がアイデア賞を受賞しました。

PTA親子奉仕活動、ありがとうございました！

8月30日（土）に、PTA親子奉仕活動を行いました。約80名の保護者の方々、児童、教職員が参加し、南門周辺の除草や剪定の作業を行いました。おかげさまで、気持ちよく、学校生活を再開できました。ご協力、ありがとうございました。



古山小学校児童の学力・学習状況

令和7年4月17日に実施した、県版学力調査「とちぎっ子学習状況調査」（4・5年生対象）と、「全国学力・学習状況調査」（6年生対象）の結果をお知らせします。

【記号の見方】栃木県平均正答率（％）との比較

- ◎：大きく上回っている（5ポイント以上） ○：上回っている（1ポイント以上5ポイント未満）
 ー：同じ（±1ポイント未満） ▽：下回っている（1ポイント以上5ポイント未満）
 ▼：大きく下回っている（5ポイント以上）

4年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

【概況】	国語	算数	理科
教科総合	ー	○	▽
知識技能	ー	○	▽
思考判断表現	○	○	▽

【領域別】

国 語	
言葉の特徴や使い方	ー
情報の扱い方	▽
話すこと・聞くこと	◎
書くこと	◎
読むこと	▽

算 数	
数と計算	○
図形	○
測定	ー
データの活用	○

理 科	
エネルギー	▽
粒子	○
生命	▽
地球	▼

全体的に見ると、国語は県平均とほぼ同じ、算数は県平均を上回る、理科は県平均を下回っていました。特に理科の正答率が低かったことと、無解答率が多かったことが課題です。

【質問紙】

県平均と比較して、望ましい回答が多かった質問は、「将来の夢や目標をもっている。」「家で、テストで間違えた問題について勉強している。」「勉強していて、『不思議だな』『なぜだろう』と感ずることがある。」等でした。課題として捉えられる質問は、「家で学校の宿題や復習をしている。」「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられている。」「自分にはよいところがあると思う。」等でした。

5年生「とちぎっ子学習状況調査」の結果

【概況】	国語	算数	理科
教科総合	○	◎	○
知識技能	○	○	—
思考判断表現	◎	◎	○

全体的に見ると、3教科とも県平均を上回っていました。特に算数は県平均を大きく上回っていました。特に国語のことわざの意味（「ちりも積もれば山となる」を正しく使っている文を選ぶ）の問題に課題が見られました。

【領域別】

国 語	
言葉の特徴や使い方	○
我が国の言語文化	▼
話すこと・聞くこと	○
書くこと	◎
読むこと	○

算 数	
数と計算	◎
図形	◎
変化と関係	◎
データの活用	◎

理 科	
エネルギー	—
粒子	○
生命	—
地球	○

【質問紙】

県平均と比較して、望ましい回答が多かった質問は、「家で学校やじゅくの決められた宿題の他に自分で考えた勉強をしている。」「クラスの友達との間で、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。」「自分はクラスの人の役に立っていると思う。」等でした。課題として捉えられる質問は、「家で学校の授業の予習や復習をしている。」「疑問や不思議に思うことは、分かるまで調べたい。」「むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦している。」等でした。

6年生「全国学力・学習状況調査」の結果

※県平均と全国平均は、ほぼ同じでした。

【概況】	国語	算数	理科
教科総合	◎	◎	◎
知識技能	○	○	◎
思考判断表現	○	◎	◎

教科全体、各種別の正答率において、県の平均正答率を大きく上回っています。国語の「自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉える」、算数の「五角形の面積を求めるために、五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く」

問題に課題が見られました。

【領域別】

国 語	
言葉の特徴や使い方	○
情報の扱い方	◎
我が国の言語文化	○
話すこと・聞くこと	—
書くこと	○
読むこと	◎

算 数	
数と計算	◎
図形	—
測定	—
変化と関係	◎
データの活用	◎

理 科	
エネルギー	◎
粒子	◎
生命	◎
地球	◎

【質問紙】

県平均と比較して、84質問中7割の質問で、望ましい回答が多かったです。特に、「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。」「理科の勉強は好きですか。」の質問への望ましい回答が、県平均を大きく上回っていました。望ましい回答が県平均を下回っていた質問は、「算数の勉強は得意ですか。」「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いませんか。」等でした。

夏休み中に教職員で、「とちぎっ子学習状況調査」結果の分析を行い、今後の学習指導について検討し、学力向上改善プランを計画しました。このプランに基づき、全学年で授業改善に取り組み、学力向上に努めていきます。取組の概要は、以下の通りです。

「学力向上改善プラン」(古山小)

- 1 子どもの学ぶ意欲・学習習慣
 - (1) 学級力アンケートの実施と話し合い（学級力向上プロジェクト）
 - (2) 居心地のよい学級づくりや認め合う機会（授業の振り返り）の設定
- 2 授業
 - (1) 自分の考えを書く活動（自力解決）
 - (2) 自分の考えを伝え合い、考えを広げ深める活動（伝え合い）
 - (3) 自分の学びや友達の意見の良いところを見つめる活動（振り返り）
- 3 家庭との連携
 - (1) 家庭学習協調週間
 - (2) 自主学習（復習を中心とした）の推奨

ご家庭でも、家庭学習協調週間での取組や、自主学習への励ましのお声かけのご協力をよろしくお願いいたします。